

実務経験を有する教員等による授業科目一覧（2026年度 通信教育部）

科目コード	科目名称	単位数※		担当教員	実務経験	備考
		社福	心理			
AS1043	スポーツの心理学	2	2	佐藤 伊知子	バレーボール日本代表選手として五輪などの国際大会に出場した経験をいかし、トップアスリートが直面する心理的諸問題やメンタルマネジメントについて実例を挙げながら講義する。	
CC2068	福祉心理学	2	2	渡部 純夫	心理的支援の経験をいかし、事例をもとに「心理学」の理論や手法を身につけ人々の福祉に対処できる人材を育成します。	
CC3097	地域福祉と包括的支援体制 A	2	2	大石 剛史	自治体、社会福祉協議会等への地域福祉の進め方に関するスーパーバイズ経験等を活かして、小地域福祉活動の進め方、地域共生社会に向けた包括的支援体制の構築方法、地域福祉計画の策定プロセス等、具体的な事例等を交えて解説する。	
CC3098	地域福祉と包括的支援体制 B	2	2	大石 剛史	自治体、社会福祉協議会等への地域福祉の進め方に関するスーパーバイズ経験等を活かして、小地域福祉活動の進め方、地域共生社会に向けた包括的支援体制の構築方法、地域福祉計画の策定プロセス等、具体的な事例等を交えて解説する。	
CD4088	社会保障論Ⅰ	2	2	阿部 裕二	社会保障に関する各種公開講座の講師や年金委員の経験をいかし、実例をあげながら講義を進めていきます。	
CD4089	社会保障論Ⅱ	2	2	阿部 裕二	社会保障に関する各種公開講座の講師や年金委員の経験をいかし、実例をあげながら講義を進めていきます。	
CD4175	公的扶助論	2	2	阿部 裕二	主に家庭の抱える経済格差から生まれる子どもの教育格差の解消を目的とした公益社団法人や NPO 法人のアドバイザーとしての経験をいかし、生活困窮（者）の状況と生活保護制度を関連する諸制度にまで視野を広げて講義する。	
DD2211	発達障害者の地域支援	1	1	三浦 剛	発達障がい者及びその家族等への相談援助の実務経験をいかし、発達障がい者へのソーシャルワークによる地域生活支援を実践できる人材を育成します。	
DD2241	介護論	2	2	後藤 美恵子	高齢者介護総合センターでのケースワーカーやケアワーカー、ケアマネージャーとしての実践経験をいかし、高齢者福祉施策・制度と関連させ人としての尊厳の観点から介護のあり方について、臨床場面から考えさせる。	
FE3548	教育・学校心理学 B（学校心理学）	2	2	中村 恵子	教育委員会の内側でカウンセラーを担っていた実務経験をいかし、教育臨床での問題について、子ども、家庭、学校環境および支援環境の多面的観点から読み解きます。授業では、蓄積された事例を活用し、実践的な問題理解と解決方法を学びます。	
FF3551	司法・犯罪心理学	2	2	内山 博之	矯正施設における心理職として非行のあった少年や受刑者に対する心理アセスメント業務や、地域の非行・犯罪の防止に係る相談業務に取り組んだ経験を生かし、犯罪・非行とは何か、どう理解し、心理的支援につなげるかについて実務家の視点で解説し、犯罪・非行の時代的推移や現代型非行の特徴、捜査や裁判、処遇を担う機関の機能や連携、被害者心理、さらには家庭内紛争についての理解を深めさせる。	
合計単位		21	21			

※ 単位数の記載において、社福は社会福祉学科、心理は福祉心理学科における開講科目の単位数を表します。